

【体操競技】

1 参加規程

(1) 団体

各県1チームとする。県大会で優勝した学校・地域クラブ活動を県代表とする。

チームは最大4名と補欠2名をもって編成する。(最低構成人数は3名)

(2) 個人

県大会における個人総合成績上位4名が出場権を得る。

4名の中に団体チームの選手がいる場合、繰り上げとなる。

団体チームがない場合は、個人8名までの出場を認める。

2 競技日程

8月3日(月)

9:00～ 開場・セッティング
12:00～ 専門部長会議
13:00～15:00 割当練習
15:30～ 監督会議
16:00～ 開会式

8月4日(火)

9:00～ 開場
10:00～12:00 割当練習
12:00～14:00 競技
14:00～ カッティング
15:30～ 閉会式・表彰式

3 競技規則

男子：日本体操協会制定男子採点規則・U-15男子適用規則を適用する。

女子：日本体操協会制定女子採点規則・変更規則I・女子体操競技情報最新版を適用する。

共通：最新版日本体操協会競技規則、及び日本中体連体操競技部2025年遵守事項

申込後、選手変更がある場合は、「変更届」を専門部長会で大会本部に提出する。

(4) 競技種目

- (男子) ● ゆか (広さ：12m平方 時間：～70秒)
● あん馬 (高さ：115cm ※跳びつき用として50cmまでの補助台使用可)
● 跳馬 (高さ：125cm 1助走1演技)
● 鉄棒 (高さ：275cm)

- (女子) ● 跳馬 (高さ：125cm 3助走2演技)
● 段違い平行棒 (高さ：上棒255cm、下棒175cm<20cmマット>)
● 平均台 (高さ：125cm<20cmマット> 長さ5m 幅10cm 時間～90秒)
● ゆか (広さ：12m平方 時間：～90秒)

4 競技方法

団体総合

男子＝3種目(ゆか、跳馬、鉄棒)の自由演技の各種目のベスト3の合計とする。

女子＝3種目(跳馬、平均台、ゆか)の自由演技の各種目ベスト3の合計とする。

個人総合

男子＝4種目（ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒）の自由演技 計4種目の合計とする。

女子＝4種目（跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆか）の自由演技 計4種目の合計とする。

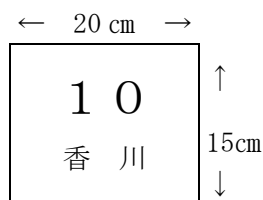
5 その他

- (1) 男女各3名の審判を各県から帯同する。
- (2) 服装は、体操競技にふさわしいユニフォームを着用すること。
 - 審判の服装 男：上…白 下…グレー（スラックス）
女：上…白 下…紺（スカート、スラックス）
 - 監督・外部指導者（コーチ）・テクニカルアドバイザーは、短パン厳禁。
- (3) 団体チームの演技順序は、種目毎にオーダー表により行う。
- (4) 演技内容は、危険性のないようチームで責任を持つ。
- (5) 背番号を必ずつけること。

大きさ：たて15cm よこ20cm

男子：白地に黒文字 女子：白地に赤文字

背番号 県名	団 体		個 人
	正選手	補 欠	県大会下位のものからつける
香 川	10～13	14～15	16 ～ 19
徳 島	20～23	24～25	26 ～ 29
高 知	30～33	34～35	36 ～ 39
愛 媛	40～43	44～45	46 ～ 49



- (6) 演技は、団体→個人の順に行う。
- (7) フロアには、選手・監督（チームリーダー）及び各校1名のコーチ（コーチ証表示）かテクニカルアドバイザーが入ってよい。
- (8) 演技前のアップ時間
女子：1人跳馬2本、平均台・ゆか30秒、段違い平行棒50秒以内とする。
男子：1人跳馬2本。ゆか・あん馬・鉄棒30秒とする。
- (9) 女子個人出場の選手には、1名の音楽係をつけてよい。
- (10) 競技規則に従い、ピタリマットを入れる。ピタリマットがない場合は、普通のセーフティーマットの使用も可とする。
- (11) 会場により、器械の規格、高さ、マットの厚さ等、完全には対応できない場合がある。